

1995

# Comment from Alumna (Tsudajuku Daigaku Juken no shiori)

Yokota-Carter, Keiko

<https://hdl.handle.net/2027.42/138814>

<http://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/>

---

*Downloaded from Deep Blue, University of Michigan's institutional repository*

# 津田塾大学 受験のしおり

TSUDA COLLEGE 1995



## 創立者



津田梅子

日本女性の心に、可能性の花を咲かせた  
女子高等教育の先駆者

生涯にわたり、日本女性の地位向上に努め、女子高等教育の礎を築いた先駆者——「津田梅子」

前ページの絵は、1871(明治4)年の暮れに、梅子が日本初の女子留学生として渡米した時の模様です。(左から2人目)目の前に迫りくる異国の地への期待と不安を胸に、身を乗り出してこれから的生活に思いを馳せる梅子。小さな肩に、政府からの重い任務を背負い、この時より梅子の運命を定める大いなる旅が始まろうとしていました。明治政府が設立した北海道開拓使が、日本の女子教育振興のため女子留学生を募集し、集まった5名のうち梅子は最年少、当時満7歳でした。

渡米後梅子は、ワシントン郊外の教養高い家庭において、我が子のように大切に育てられ、初等・中等教育を修めました。アメリカでの生活、文化を通して教養を深め、キリスト教の信仰を得た梅子は、予定の留学期間を1年延長し、丸11年間の滞米後、満18歳の1882(明治15)年に帰国しました。現代になおすと、高校を卒業したばかりの年頃です。

帰国後の梅子は、日本語をほとんど話せぬままに、目に映る日本の慣習の一つ一つに大きなカルチャーショックを受けました。何よりも驚いたことは男女の差別です。低い日本女性の地位を高めなければという思いが湧き上がるとともに、日本女性の教育のために政府から受けた任務に報いたいという意識が梅子を捉えて放しませんでした。やがて、伊藤博文との再会を機に、華

族女学校で教師を勤めますが、女性に対する考え方が根本的に違う教育姿勢に満足できず、アメリカへの再留学を決意します。

再渡米後、プリンマー大学で生物学を専攻します。学生数が少なく、行き届いた教育のあり方を学ぶことで、梅子自身の理想とする教育像は固まりはじめました。丸3年の留学を終えて帰国後、引続き華族女学校や女子高等師範学校で英語の教師を勤めます。その間、万国婦人連合大会に日本代表として出席し、続けてヘレンケラーやナイチンゲールなどを訪問、さらに、英国のヨーク大主教との会見などから多大の刺激を受け、日本の女子高等教育開拓に臨む決意を固めるに至り、一切の公職を辞し、私塾創設に踏み切ったのです。

1900(明治33)年、女子英学塾は、日本最初の私立女子高等教育機関として、普通の日本家屋10畳間・塾生10人でスタート。梅子36歳の時でした。開校式において、梅子は、眞の教育は物質的な設備よりも教師の資格と熱心さと学生の研究心が大切なこと、また学生の個性に応じて指導できるよう少人数規模が望ましいこと、さらには、専門の学問を得ても、人間として女性としてall-roundでなければならない、といった内容を語っています。この精神は、津田塾の教育姿勢として培われ、今なお継承されています。

激動の人生を歩みながら、日本女性のために梅子が蒔いた種子は、津田塾生一人一人の心に宿り、芽生え、息づきながら、90余年を過ぎた今でも、可能性の花を咲かせ続けています。

## 目次

アメリカ留学 (津田梅子)	1
創立者プロフィール	2
目次	3
Q & A	4
英文学科	6
学科主任メッセージ 在学生メッセージ	
研究分野を中心とした専任教員紹介 カリキュラム表	
学科紹介 必修科目	
コラム コース紹介	
・英米文学コース・イギリス文化コース・アメリカ文化コース	
・英語学コース・コミュニケーションコース	
国際関係学科	12
学科主任メッセージ 在学生メッセージ	
カリキュラム表 学科紹介 科目説明	
研究分野を中心とした専任教員紹介	
コラム・コース制の紹介	
・国際関係学科の英語教育について	
・各種公務員試験受験のための講座について	
数学科	18
学科主任メッセージ 在学生メッセージ	
カリキュラム表 学科紹介	
研究分野を中心とした専任教員紹介 セミナー紹介	
コラム・数学科のセミナーについて	
・数学科公募制推薦入試について	
・自由科目で個性を伸ばそう	
・数学科の情報科学コースではどんなことを学びますか?	
外国語科目	24
共通科目 保健体育科目	26
教職課程 日本語教員養成課程	27
国際交流	28
構内イラストマップ	32
施設・設備	34
図書館 AVセンター 計算センター 保健センター	
セミナー館 記念館食堂 大学ホール チャペル	
大学院・研究所	38
文学研究科 国際関係学研究科 理学研究科 言語文化研究所	
国際関係研究所 数学・計算機科学研究所	
コラム・大学院進学ガイダンス	
・理学研究科学内推薦入試制度	
学生生活	40
奨学金 学生寮・下宿 課外活動 アルバイト	
学年暦	
キャンパスの四季	44
卒業生	46
1994年度就職状況	48
卒業生メッセージ 就職者職種別グラフ 就職アンケート	
就職先一覧	
1994年度入試結果	52
入試状況 現役・浪人別状況 志願者出身高校	
地域別志願者・合格者	
入試インフォメーション	54
入試制度紹介 受験体験記	
コラム・納得の授業体験—受験生のための授業公開	
・キャンパス見学について	
・入学後の他学科への転科について	
・調査書の扱いについて	
・英文学科・国際関係学科の社会・数学の選択について	
・受験時の宿泊案内	
・入試テレホンサービス	
進学相談会	56
入試問題解説	57
英語 国語 社会 数学	
教育研究組織図	





横田啓子

マサチューセッツ大学アマースト校 日本文化コーディネーター  
(国際関係学科 '80年3月卒業)

津田塾大学は20世紀の始まりとともに誕生しました。そして今年、津田を受験され、入学される学生の方たちが、1900年代最後の卒業生となられることに、深い感慨を覚えます。21世紀はもうまぢかです。

高校時代にオイルショックを経験した私は、自分の生活も国際経済や政治に組み込まれている事実に気づき、国際関係を勉強して、女性の地位向上と世界平和のために仕事をしたいという夢を抱きました。ですから、大学は、女性の自立のための教育を目標とする女子大学を希望していました。

国際関係学科が津田にあると知った時には、「これぞ時代の最先端」と感激したものの、当時の私には津田は夢のように遠く、「私も津田を受験した」という思い出話にでもなればいいと思い受験したくらいです。今でも、津田塾で学べたことを、神様と両親に心から感謝しております、自分の教育を生かす使命を感じます。

米の輸入を見ても、今や、経済だけではなく、食生活を含む日本人の生活や文化も、益々、国際関係と密接になり変化してきています。地球の環境維持も一国だけでは不可能。日常生活にも仕事にも自然環境保護にも、国際関係の知識は不可欠になっています。

情報や知識、技術は変化していきますが、私は津田塾で、歴史とは、文化とは、健康とは何かなど、最も基本になること、社会に責任を持つこと、人間性が大切であることを学びました。教授、職員全員の、全人教育への献身的な努力が、日々の小さなことにも感じられ、四年間たっぷり薰陶を受けました。それを導きの糸に、私はいつも新しい知識を学び直しています。

米国のどこに行っても、自分の教育と人生に、誇りと使命感をもって生きている津田塾出身の女性に巡り会います。この幸せを、あなたもつかんでください。

## 国際交流

[協定校・語学研修校]



エディンバラ大学(英国)

400年の伝統をもつ英国の名門総合大学。スコットランドの首都エディンバラにあり、特に大学院は国内外からの学生に高いレベルの研究の場を与えています。



ヨーク大学(英国)

1963年創立。5学部からなる、学問的水準の高い総合大学。オックスフォード、ケンブリッジにつぐ大学のひとつと考えられています。



ケンブリッジ大学ホマトン校(英国)

18世紀の創設。教員養成等に実績があり、海外交流を活発に行なうなど、ケンブリッジ大学の中でも意欲的なカレッジ。駅の近くに美しい広大な敷地があります。



梨花女子大学(韓国)

ソウル北西にある世界でも有数の大規模私立女子大学。11のカレッジと59学科からなり、100年の歴史を誇る、韓国でもトップランクの大学です。



淡江大学(台湾)

台湾でもっとも古い私立総合大学で、語学教育では伝統あるところです。古い開港場に所在している一方、台北市の近くでもあります。



マギル大学(カナダ)

モントリオールにあり、150年の歴史を誇るカナダ有数の私立総合大学。医学を始め各分野に優れた人材を輩出し、留学生も多く学生数は30,000人を数えます。



マサチューセッツ大学  
アマースト校(アメリカ)

約23,000人の学生数の総合大学。  
5 大学協定により、同校に籍を置きながら近辺の 4 大学のコースを受講できます。



フィリピン大学  
(フィリピン)

同国最高水準の国立の大規模総合大学。近隣のオセアニアや東南アジアからも多数の留学生を受け入れています。



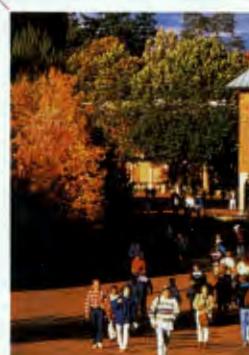
プリンマー大学(アメリカ)

津田梅子が学んだ米国屈指の名門女子大学。フィラデルフィア郊外にあり、学生数を2,000人以内に抑えながら、あらゆる分野にわたる37のコースを持っています。



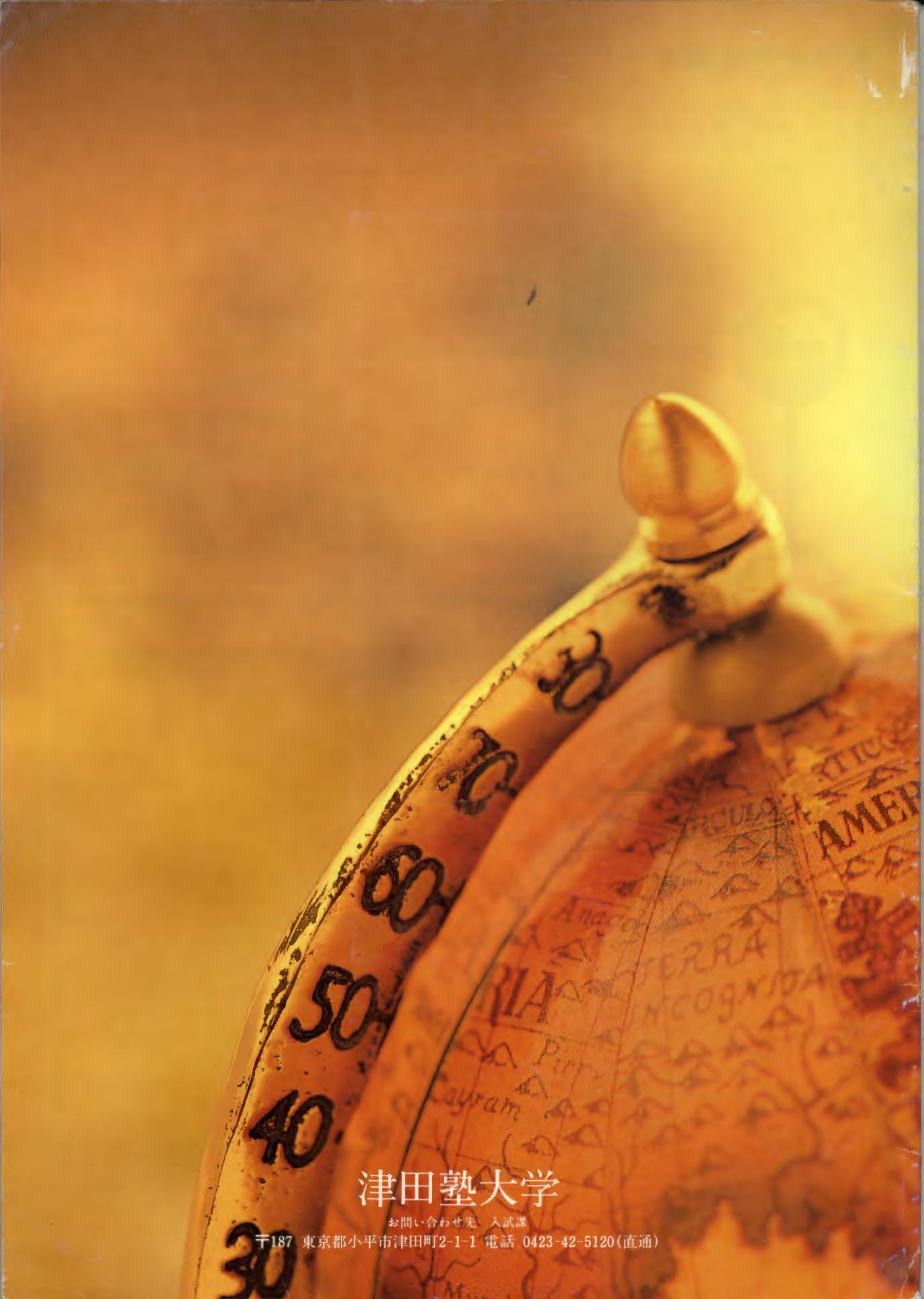
オーストラリア国立大学  
(オーストラリア)

首都キャンベラにあり、バーレー・グリフィン湖を臨む広大なキャンパスを持つ同国トップの総合大学。



ウエスタン・ワシントン大学  
(アメリカ)

カナダとの国境に近い小都市ペリソハムにある州立大学。4 学期制をとっているため 4 月からの留学も可能です。



# 津田塾大学

お問い合わせ先 入試課

〒187 東京都小平市津田町2-1-1 電話 0423-42-5120(直通)